

としょかん つうしん

4月号



今月は「おともだち」の絵本を紹介します。
歌ったり、遊んだり、おやつを食べたり。おともだちと一緒にだと、とってもたのしいね。

年少くらいから



『あかいかさ』

ロバート・ブライト／さく しみずまさこ／やく ほるぷ出版

お気に入りの赤いかさを持って女の子がおでかけ。雨が降ってきたのでかさをさすと、動物たちが集まってきました。こいぬが1ひき、こねこも2ひき、にわとり3ばに、こうさぎ4ひき…。なんと、大きなくまさんも赤いかさに入ってきました。どんどん大きくなったかさの下でみんな仲良く歌いました。

年中くらいから



『だるまちゃんとてんぐちゃん』

加古里子／さく・え 福音館書店

だるまちゃんは、てんぐちゃんのうちわが欲しくなります。大きなだるまどんに、いろいろなうちわを出してもらったけれど、どれもいまいち。自分ですてきなうちわを作りました。でもすぐに、今度はてんぐちゃんのような帽子が欲しくなって…。おともだちと同じものが欲しくなることってあるよね。「だるまちゃん」シリーズは全部で8冊あります。

年長くらいから



『たろうのひっこし』

村山桂子／さく 堀内誠一／え 福音館書店

自分のお部屋を欲しがると、おかあさんはじゅうたんを渡します。「じゅうたんを広げたところがたろうのおへやよ。」たろうは、出会ったおともだちのリクエストに応じて、窓のそば、犬小屋のそば…と、どんどんひっこしします。最後は、「みんなであそべるおへや」に。満開の桜の下で、みんなでおやつの時間にしました。さくらの季節にぴったりの絵本です。

※対象年齢は目安です。対象年齢以外のお子さまも楽しめます。

同様のもの、過去のものを取手市立図書館のホームページ上でも公開しています。

取手市立図書館で検索！ [トップページ](#) > [とりできっす](#) > [きっすコーナー](#) > [おすすめ絵本](#)